

戸田中央病院 強豪破る

函館で日本女子ソフトボール

日本女子ソフトボールリーグ1部の試合が3日、函館オーシャンスタジアム(千代台町)であった。せなな町出身の中村隆俊会長率いる戸田中央医科グループ(埼玉県戸田市)のチーム「戸田中央総合病院」は、昨季優勝している強豪「ビックカメラ高崎」に勝利し、函館のファンと喜びを分かち合った。

中村会長は函館東高(現・市立函館高)の卒業生で、「函館市民にソフトボールの面白さを伝えたい」と発案、開催が実現した。女子ソフトボール1部の試合は道内では旭川で毎年開かれているが、函館開催は2012年以来、6年ぶり。

試合は戸田中央の中村美樹投手が好投し、3-1で現在リーグ2位のビックカメラ高崎を破った。今春に始まった今シーズンは、戸田中央はリーグ3位に付けている。今秋までに上位4チームに入れば決勝トーナメントに進出できる。戸田中央の中野寛部長は「今日の試合で波に乗ってくれば」と期待を込めた。

試合は、08年の北京五輪

金メダリストの上野由岐子さんもビックカメラ高崎の選手として出場。観戦していた函館市西桔梗町の男性



勝利が決まり、完投した中村投手に駆け寄る戸田中央総合病院の選手たち
(桶谷駿矢撮影)

(50)は「見ていると楽しいゲーム。これからも戸田中央を地元チームとして応援したい」と話した。

2日にオーシャンスタジアムで行われたシオノギ製薬との試合は、0-1で惜敗した。

(長谷川紳一)